

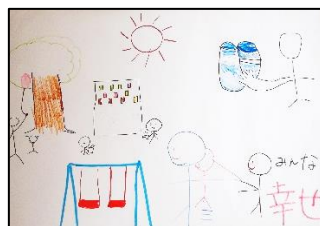
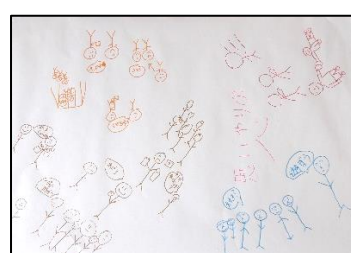
松梅校道徳通信

令和7年5月7日

文責：亀川

今年も道徳科の授業が始まりました！

今年度も道徳科の授業が始まりました。これから一年間、道徳科の授業を進めるにあたり、4月16日(水)に中学部全員でオリエンテーションを行いました。オリエンテーションの始まりは「共同絵画」。「やさしさ」をテーマとして、グループで一枚の絵を仕上げます。「話さない」という約束のもと、話し合いをせず、自分の思いと同じグループの人の思いをうまく融合させられるように、思考を巡らせる姿が印象的でした。



この活動を通して、同じことについて考えていても人によって視点が異なること、相手に対して共感的な対応をすることで様々な感性や個性に出会えること

この活動の後、「道徳の授業」は『心を豊かにする時間』だということを、みんなで確認しました。「道徳の授業」で学ぶことは、大きく分けると右の図の4つ。これらのことを学ぶことで、「人として大切な価値がわかるようになる」「自分を客観的に見つめられるようになる」「物事を多面的・多角的に考えられるようになる」「人間としての生き方について考えを深められるようになる」ことをめざします。

答えが一つではない道徳。だからこそ、子どもたちも先生たちも、大いに考えて大いに悩みたいと思います。そして、より多くの考えにふれ合うことで、彩り豊かな心を持つ魅力的な人に成長していきたいと思います。



6月8日(日)に各学級でふれあい道徳を行います。参観だけでなく、保護者の皆様や地域の皆様にも授業に参加していただけるような内容にしますので、ぜひお越しください。

ふれあい道徳の日程

1校時：小学部1・2・6年

2校時：小学部3・4・5年

3校時：中学部全学年